

ガザ地区における即時停戦と人道的支援を強く求める決議

イスラム組織ハマスとイスラエルの大規模衝突により、ガザ地区において女性や子どもを中心に民間人の犠牲が増え、深刻な危機が続いている。

世界中から停戦を求める声上がる中、一時的に戦闘は中断したが、攻撃は再開され、ガザ地区の人道的危機を打開するためには、双方が即時停戦に向けた交渉のテーブルにつくことが急務である。

よって、非核・平和都市宣言を行っている本市議会は、政府に対し、人類史上唯一の戦争被ばく国として平和を希求し各国の連携強化の重要な役割を担うとともに、子どもたちの生育環境と地域社会の正常化に向けて、ハマスとイスラエルに対し即時停戦のための交渉及びガザ地区における人道的支援を行うことを強く求める。

以上、決議する。

令和6年3月22日

大 野 城 市 議 会